

# 第 80 回記念 姫路市美術展

**80th Himeji City Art Exhibition**

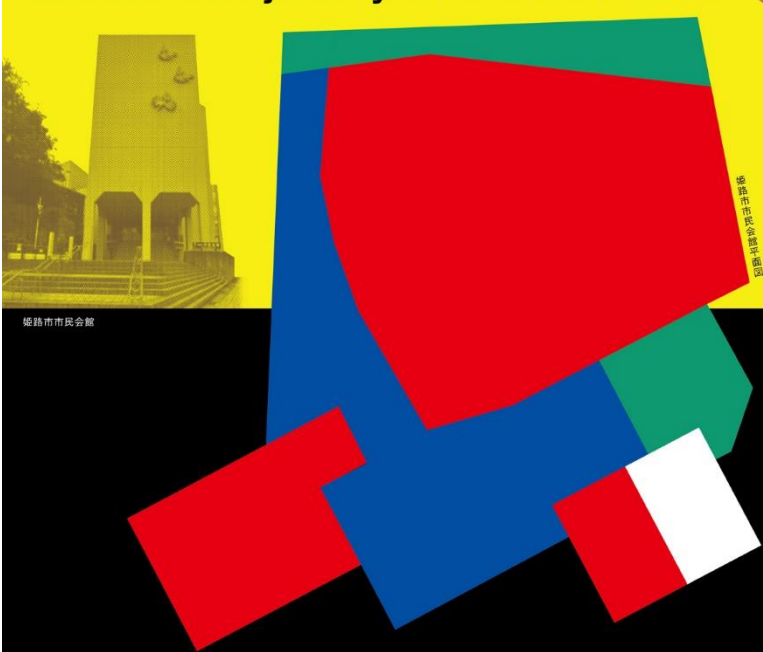
第80回記念 令和8年度 姫路市美術展

2027  
2.24<sub>wed</sub> - 3.10<sub>wed</sub>

会場 姫路市市民会館  
展示室(2階)・第6会議室(4階)  
午前10時～午後5時  
※入賞・入選作品を展示します。観覧料は無料。

【同時開催】  
市民会館閉館記念 メモリアルアーカイブ展示  
～半世紀の歩みに感謝を込めて～

お問合せ先 姫路市立美術館 〒670-0012 兵庫県姫路市本町68-25 TEL.079-222-2288



姫路市市民会館

姫路市市民会館第6会議室

## Press Release



## 概要

今年度で第80回を迎える姫路市美術展の開催と作品審査の申込み受付開始をお知らせします。本展は、15歳以上\*であれば国籍、居住地を問わず、どなたでも応募できる「開かれた展覧会」として、戦後間もない昭和21年（1946年）11月に第1回展が開催されて以来、令和2年（2020年）新型コロナウイルス感染症拡大の影響で一度中止になった例を除き、毎年開催されてきた兵庫県下で最も歴史の古い公募展です。展覧会場も亀山本徳寺、姫路城西の丸、ヤマトヤシキ百貨店、姫路市公会堂、姫路市文化センターなどの変遷を経て、昭和58年（1983年）からは姫路市立美術館での恒例行事となっています。今年度は美術館が休館中のため、姫路市市民会館を展覧会場として開催します。

絵画（日本画）、絵画（油彩画等）、彫塑・立体、工芸、写真、書、デザインの全7部門で作品を募集し、入選・入賞作品を展覧会で展示します。全国各地、多くの皆様からの申込みをお待ちしております。

\*15歳以上 … 平成23年(2011)年4月1日以前に生まれた方

|     |                                                          |     |                                                                 |
|-----|----------------------------------------------------------|-----|-----------------------------------------------------------------|
| 会 場 | 姫路市市民会館（〒670-0015 姫路市<br>総社本町112番地）展示室（2階）、第6<br>会議室（4階） | 主 催 | 姫路市、姫路市立美術館                                                     |
| 会 期 | 令和9年2月24日（水）<br>～3月10日（水）                                | 協 賛 | 姫路美術協会、（公財）姫路市文化国際交流財団、姫路商工会議所、（公社）<br>姫路青年会議所、姫路ケーブルテレビ<br>（株） |
| 観覧料 | 無料                                                       | 協 力 | （一財）姫路市まちづくり振興機構                                                |
| 時 間 | 午前10時～午後5時                                               |     |                                                                 |

### 今年度（第80回）の主な変更点

#### ▶ 展覧会場と作品規格の変更

美術館は空調設備等の大規模修繕・改修工事により令和9年12月末まで休館中のため、今年度は令和9年3月末で閉館となる姫路市市民会館を展覧会場として開催します。会場の変更に伴い作品の規格が例年と異なりますので、ご注意ください。

#### ▶ 賞の新設（各部門1点）

本展の80回目の開催を記念し、「第80回記念賞」を新設します。

## 関連イベント ※最新情報は美術館公式HPをご確認ください。

### 作品講評会

展覧会場にて各部門審査員による講評会を実施します。

日 時：会期中の土曜日または日曜日（日程が確定次第、ホームページでお知らせします。）

場 所：姫路市市民会館 展示室（2階）、第6会議室（4階）

参加費：無料

### 同時開催

《市民会館閉館記念 メモリアルアーカイブ展示～半世紀の歩みに感謝を込めて～》

展覧会場付近にて市民会館の竣工・開館当時の写真やパンフレット等資料を展示します。

日 時：会期中

観覧料：無料

写 真：

（左）工事全景 昭和49年12月

（右）7階結婚式場祥栄殿

※一例です。



# 作品募集

## 募集要項（応募資格・作品規格）

姫路市立美術館公式 HP でご確認ください。

URL : <https://www.city.himeji.lg.jp/art/0000023318.html>

※「申込用紙」を印刷して使用される際は「A4 サイズ、両面印刷（長辺とじ）」を指定してください。

## オンライン事前申込

期 間 : 令和 8 年 9 月 30 日（水）午前 10 時～令和 9 年 1 月 19 日（火）午後 5 時

応募申込料（出品料）：1,500 円／1 件

申込方法 : 「姫路市オンライン手続ポータルサイト」（右下 QR）から申込み

※事前に「利用者登録」を行い、利用者 ID を取得する必要があります。

※「@city.himeji.hyogo.jp」のメールを受信できるよう設定を変更してください。

※申込みにあたって、以下が必要となります。

- ・インターネット環境
- ・クレジットカード  
(VISA/Mastercard/JCB/AmericanExpress/DinersClub)
- ・年齢確認書類（25 歳以下の方のみ）

申込ページ



## 当日申込

申込用紙（募集要項）に必要事項を記入し、作品搬入日に「作品」と「申込用紙」を持参してください。

応募申込料（出品料）：2,000 円／1 件

## 作品搬入（当日申込受付）

日 時：令和 9 年 1 月 23 日（土）～1 月 24 日（日） 午前 10 時～午後 5 時

場 所：姫路市立美術館（〒670-0012 姫路市本町 68-25）

# 入賞・入選

## 内容

- |               |                                             |
|---------------|---------------------------------------------|
| ・姫路市長賞        | … 賞状・賞金 5 万円（各部門 1 点）                       |
| ・姫路市立美術館賞     | … 賞状・賞金 3 万円（各部門 1 点）                       |
| ・姫路美術協会賞      | … 賞状・賞金 3 万円（全部門で 5 点以内）                    |
| ・姫路市文化国際交流財団賞 | … 賞状・賞金 2 万円（全部門で 6 点以内）                    |
| ・姫路商工会議所会頭賞   | … 賞状・賞金 1 万 5 千円（全部門で 5 点以内）                |
| ・姫路青年会議所理事長賞  | … 賞状・賞金 1 万 5 千円（写真部門 1 点）                  |
| ・WINK賞        | … 賞状・賞金 1 万 5 千円（写真部門 1 点）                  |
| ・第80回記念賞      | … 賞状・賞金 1 万 5 千円・記念品（各部門 1 点） <b>今年度新設！</b> |
| ・U-25しらさぎ賞    | … 賞状・賞金 1 万円（各部門対象作品から 1 点以内）               |

※25 歳以下の方の作品が対象です。

- |      |       |
|------|-------|
| ・奨励賞 | … 賞状  |
| ・入選  | … 入選証 |

## 表彰式

日 時：令和 9 年 2 月 27 日（土）午後 2 時～

場 所：姫路市市民会館 第 1 教室（5 階）

※奨励賞・入選の方は表彰がありません。

## 第 80 回記念 姫路市美術展審査員プロフィール ※敬称略

### 絵画（日本画）部門



坂上 義太郎（さかうえ よしたろう） BB プラザ美術館名誉顧問

柿衛文庫学芸員を経たのち、伊丹市立美術館では開設準備担当として設立段階から関わり、同館の学芸員と館長を歴任。BB プラザ美術館にも開設準備から携わり、現在は同館の館名誉顧問。日本の近現代美術を多く収蔵する同館で、近現代の著名日本画家の展覧会から地元作家を発掘する展示まで、幅広い展覧会を企画・担当。

村居 正之（むらい まさゆき） 大阪芸術大学教授

1968 年青塔社へ入塾。池田遙邨・道夫に師事。1989 年～ 2005 年岡山大学教育学部・大学院教育学研究科非常勤講師。2008 年大阪芸術大学美術学科教授。2014 年大阪芸術大学美術学科学科長。1995 年日展会員。2005 年日展評議員、紺綬褒章、日展特選、日春展会員賞、文部科学大臣賞。令和元年度、恩賜賞、日本芸術院賞。令和 2 年度、日本芸術院会員に就任。その他受賞多数。現在、公益社団法人日展理事、日春展副理事長、日本芸術院会員、日本美術家連盟会員、大阪日展日本画世話人代表。京都日本画家協会会員、京都市芸術文化協会理事。



### 絵画（油彩画等）部門



速水 豊（はやみ ゆたか） 三重県立美術館館長

姫路市立美術館、兵庫県立美術館学芸員を経て、三重県立美術館館長となる。海外の近現代美術、日本の洋画などに造詣が深く著書に『シュルレアリスム絵画と日本 イメージの受容と想像』（NHK ブックス）編著に『古賀春江』（本の友社）など。「美術館の夢」（2002 年）、「昭和モダン・絵画と文学」（2013 年）などの展覧会を企画・担当。

河合 美和（かわい みわ） 洋画家

京都市立芸術大学卒業。ギャラリー白、ギャラリー島田などで個展を開催。アートナウ 87、神戸ビエンナーレ、VOCA 展などに出品。2014 年赤艸社賞受賞。美術団体に属さず無所属で活躍している。



（撮影：福永一夫）

## 彫塑・立体部門

---



藤 浩志（ふじ ひろし） 美術家

奄美大島出身の両親の影響で大島紬周辺で遊ぶ。京都市立芸術大学在学中演劇活動に没頭した後、地域をフィールドとした表現活動を志す。同大学院修了後パプアニューギニア国立芸術学校に勤務し原初的表現と人類学に出会い、バブル崩壊期の土地再開発業者・都市計画事務所勤務を経て土地と都市を学ぶ。全国各地の現場でプロジェクト型の表現を模索。

<https://www.fujistudio.co>

## 工芸部門

---



日野田 崇（ひのだ たかし） 手色形楽家、嵯峨美術大学教授

西洋近代の「Fine Art」や日本語の「美術」に代わる枠組みとして「手色形楽（しゅしきけいがく）」という言葉を提唱し、自身の制作を定義づけるものとしている。表面が漫画的な図柄で覆われた独特のカラフルな立体造形によって、色やかたちそのものの価値を見つめなおすことを試みる。2019年より嵯峨美術大学教授。2010年京都府文化賞奨励賞受賞。

（撮影：福永一夫）

福富 幸（ふくとみ こう） 岡山県立美術館学芸員

1991年より岡山県立美術館で学芸員としての勤務を開始。主に工芸（陶磁器、漆芸、テキスタイルなど）ならびに近代日本画を専門とする。主任学芸員、学芸課長を経て、2022年より副管理者を務める。近年では2025年の特別展「ベル・エポック―美しき時代 パリに集った芸術家たち ワイズマン＆マイケルコレクションを中心に」を担当。2023年および2024年に開催され話題となった「学芸員ラップバトルトーナメント」の企画に関わり、美術や学芸員の魅力を広く伝えるユニークな取り組みを推進。2025年より、19世紀後半にフランスに渡った備前焼の調査を実施するなど、国際的な研究活動も行う。



## 写真部門

---



若松 保広（わかまつ やすひろ） 写真家、飛鳥園撮影担当

大学卒業後、飛鳥園に入社。小川光三に師事し同社の撮影担当を務める。仏像を中心に文化財、奈良の風景などを撮影。主な写真集に『天台宗京都府寺院誌』（天台宗宗務所）がある。また『モノクローム写真による風景と佛の世界』（秋篠寺内別院）などの個展も開催。奈良市美術展などの審査員も務める。

安田 篤生（やすだ あつお） 高知県立美術館館長

大阪大学文学部卒。1987年より滋賀県立近代美術館、大阪府文化課、原美術館の学芸員を歴任し、1993年にアジア・ソサエティ（アメリカ・ニューヨーク）・フェローとして同附属美術館短期客員を務める。その後、原美術館学芸統括・副館長、奈良県立美術館学芸課長・副館長を経て、2024年より高知県立美術館館長。写真を中心に現代美術家の個展を多数担当。



## 書部門

---



浅田 大遠（あさだ だいえん） 兵庫県書作家協会運営理事

漢字を専門とする書家。読売書法会理事、公益社団法人日本書芸院評議員、兵庫県書作家協会運営理事など各団体の役員をつとめる。また、書道研究「璞社」総務会議長、書作家グループ「仁文会」会長、国立ハノイ大学芸術名誉客員教授として後進の指導や書文化の普及にも取り組む。日展会友、雅涎会会員などとして作品を発表している。

中野 宜子（なかの のりこ） 兵庫県書作家協会参与

かなを専門とする書家。大学で榎倉香邨に出会い師事す。“かな”の美しさに魅了され“かな書”の世界に入る。兵庫県書作家協会参与、日展会友、読売書法会理事、公益社団法人日本書芸院参与として作品を発表している。書道研究会「書道香瓊会」の理事として共同研究や指導を担っている。



## デザイン部門

---

田村 昭彦（たむら あきひこ） グラフィックデザイナー

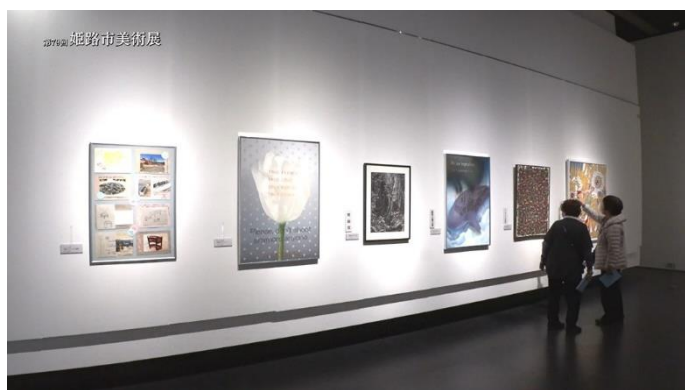


元、大阪芸術大学デザイン学科教授・(一般社団法人)総合デザイナー協会(DAS)名誉会員・(公益財団法人)堺市文化振興財団評議員  
企業に於ける、CI・シンボルマーク・ロゴタイプ、広報及びイベントポスター等のデザイン・書籍の装丁。詩人 金田 弘と画家坪田政彦による詩画集「このいろをみよ」構成とデザイン。アート&デザイン系の各種展覧会に出品。

## 第 79 回姫路市美術展の様子

---

### 会場風景



### 表彰式風景



受賞作品（姫路市立美術館賞【彫塑・立体部門】、藤平 月《夜を越えて》）

